



「精瞬」

～精一杯やりきろう！どんな瞬間でも～

校長 大地本央仁

江津中学校体育祭「精瞬」 ～精一杯やりきろう！どんな瞬間でも～

何日も前から雨の心配をし、一時は、「もう開催する日がないのではないか」と行き詰まりそうになりましたが、奇跡的に9月21日(土)に令和6年度江津中学校体育祭を開催することができました。

多くの保護者の皆様方には、ご臨席を賜り、大変ありがとうございました。

今年度より、暑さ対策のために例年より2週間遅く開催しましたが、今年も異例の暑さで、体育祭の準備や練習も十分にできない状況でした。

また、保護者の皆様がより観戦しやすいように、校庭中央のフェンスを空けて東側からも観戦できるようにしました。



さらに、開閉会式の内容を精査し、より生徒主体のものとししました。

毎年度少しずつですが、「やってみよう」の精神で、変わり続けられればと思っています。

本年度の体育祭は、「精瞬」～精一杯やりきろう！どんな瞬間でも～というスローガンを掲げて企画しました。

過去数年間、なかなか精一杯活動することが難しい期間が続きました。さらに、今、子どもたちを取り巻く地域社会は、急激に劇的に変わっていています。それを肌で感じている子どもたちが、「一瞬一瞬を大切に」また、「無駄な時間は一瞬もない」という思いを体育祭に込めました。



その一瞬一瞬が積み重なり、みんなの幸せとなり、江中から「ウェルビーイング」を広めていってほしいと思います。

少年の主張江津市大会

9月2日(月)、江津市総合市民センターにおいて、少年の主張江津市大会が開催されました。本校からは、3年生の大橋音和さんと2年生の館下雪江さんが代表として参加しました。

大橋さんは、「笑顔の力」と題して、「辛いときこそ笑え」と言われたこときっかけに、笑顔や笑うことについて、館下さんは、「身近なところに幸せを見つける」と題して、家族との関わりの中から自分なりの幸せを見つけたことについて、堂々と発表していました。

P T A 環境整備

8月25日(日)に、P T Aによる環境整備を予定していましたが、荒天のため延期とし、予備日は台風の影響で中止といたしました。

お忙しいところ、ご予定いただいていたにもかかわらず、実施に至りませんでした。

大変、ご心配をおかけいたしました。